

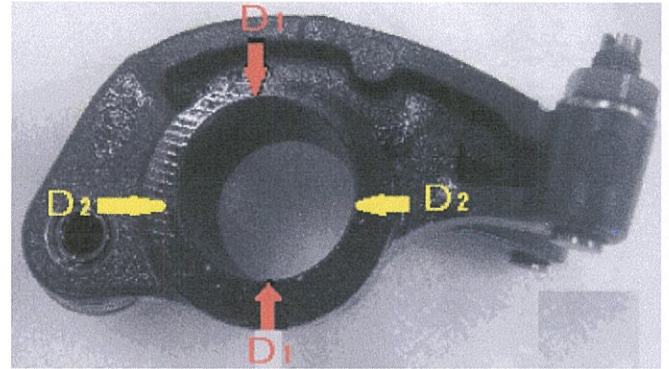
留意事項(3級ガソリン)

問題 1

問 1

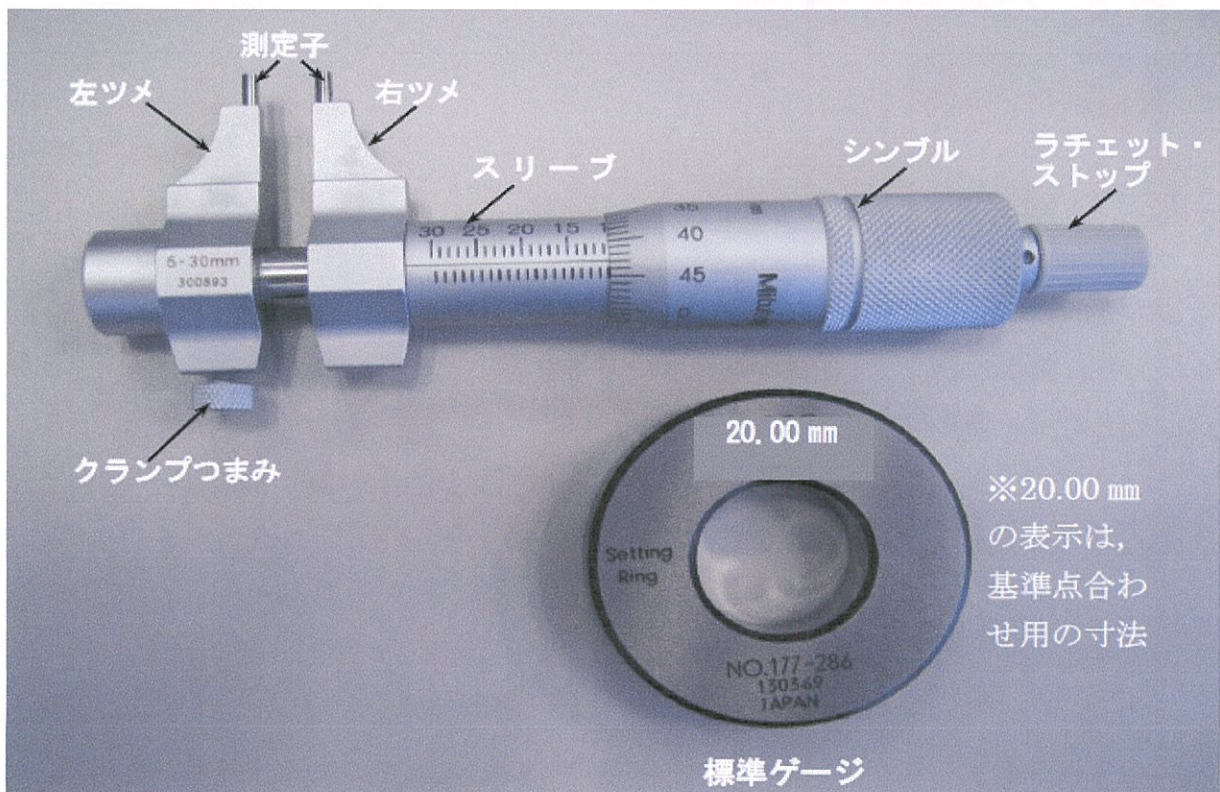
① ロッカ・アーム内径の測定

ロッカ・アームの内径測定は、 D_1 方向(赤矢印)と D_2 方向(黄矢印)の矢印側のみで行う。



※内測用マイクロメータの基準点(基点)の点検方法

- (1) 測定子を、標準ゲージの内径寸法より少し短めにセットし、標準ゲージに差し込む。
- (2) 測定子と標準ゲージが軽く接触してから、ラチェット・ストップをカチカチと回転させて目盛を読み取り、標準ゲージの基準点合わせ用の寸法と照らし合わせる。



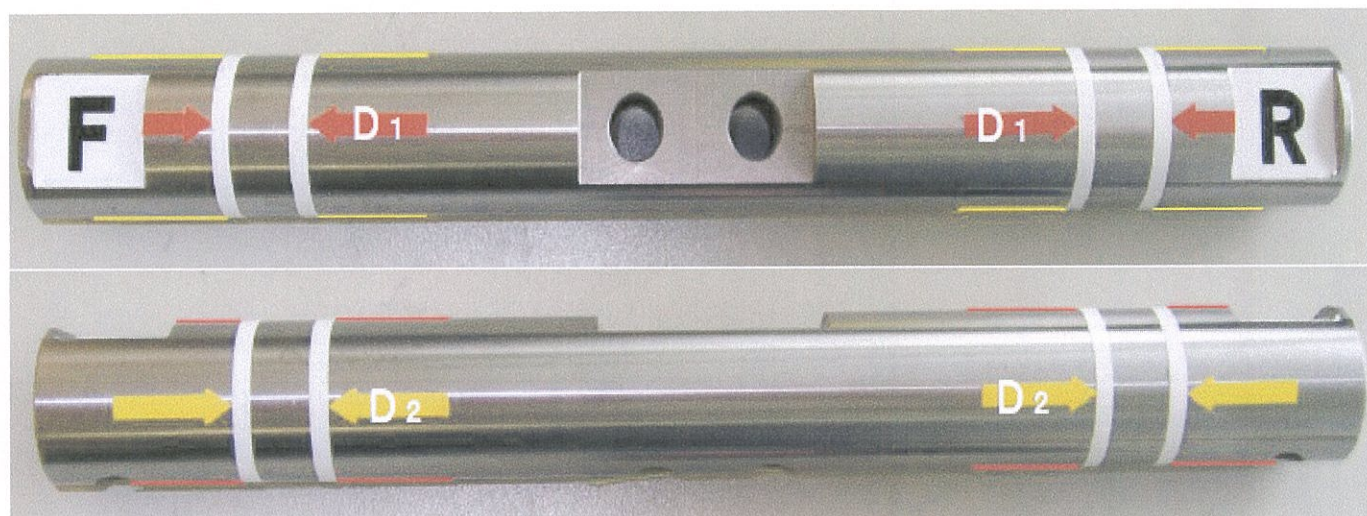
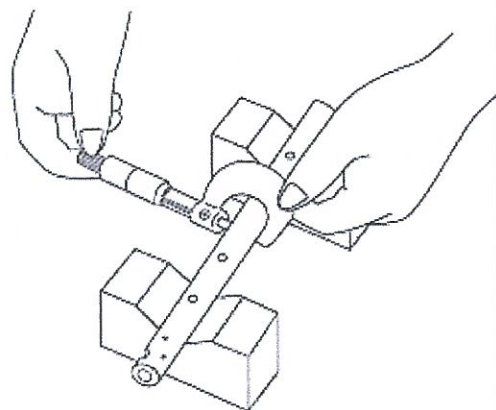
留意事項 (3級ガソリン)

問題1

問1

② ロッカ・シャフト外径の測定

F (フロント) と R (リヤ) の D_1 (赤矢印) 及び D_2 (黄矢印) 共に、白テープの間で行う。



留意事項（3級ガソリン）

問題2

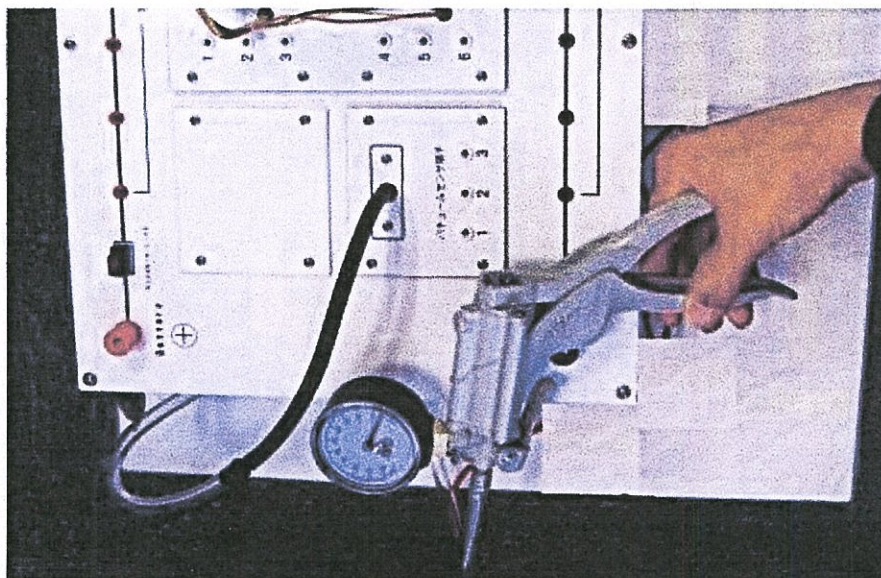
- ① 抵抗及び電圧の測定は、回路ボードに設けた測定端子で行うこと。
- ② 回路ボードの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ アナログ・テスタのファンクション・スイッチは、試験の都合上、抵抗測定のみ×100に固定してあります。

問1

① アクセル・ポジション・センサの基準抵抗値

測定項目		基準値
センサの抵抗値 1-2間	全閉時	2600 ±400 Ω
	全開時	100 ± 40 Ω
センサの抵抗値 2-3間	全閉時	700 ±100 Ω
	全開時	3200 ±400 Ω

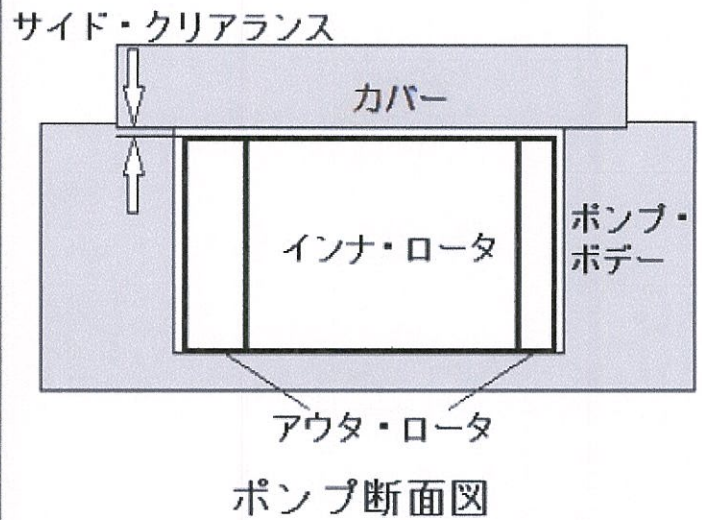
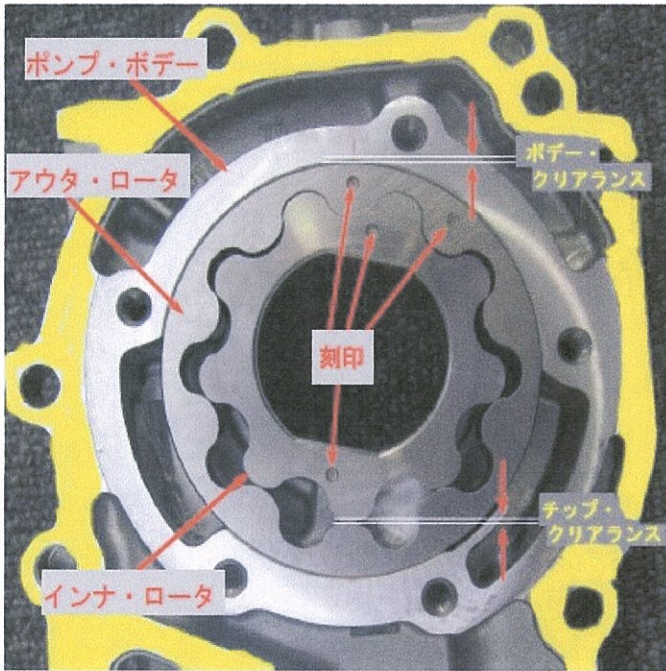
問2 バキューム・センサ(プレッシャ・センサ)の電圧測定



留意事項（3級ガソリン）

問題3

問1 オイル・ポンプの各クリアランス



※サイド・クリアランスを測定するときは、ポンプ・ボデーに段差があるため、黄色部分にストレート・エッジが掛からない所で行うこと。また、サイド・クリアランスの測定は、インナ・ロータの上端面で行うこと。

【ラジエータキャップテストの使用法】

1. 測定器を取り付けます。

〔 オプションアダプター使用の場合の取り付け方は別のページ
[オプションアダプターの取り付け方] を参照してください。 〕

1) 付属の「アダプター(筒型アダプター)」にラジエータキャップを取り付けます。

* 両側の深さが違いますので適合する側に取り付けてください。

2) 測定器の『ラバーシート』を回転させて調整し『アダプター(筒型アダプター)』を取り付けます。

* 漏れの無いように取り付けてください。

2. 『インジケーター』の矢印をラジエータキャップの規定圧力に合わせます。

* 『インジケーター』の矢印の幅は、規定圧力の許容範囲の目安に利用してください。

3. 『ポンプ』を作動し圧力を高め、ラジエータキャップのバルブが開いてメーターの指針が上昇を停止するまで作動します。

4. この時の指針が、規定圧力の許容範囲にあり、なおかつ、約10秒間、許容範囲を持続すれば、そのラジエータキャップは良好と判断できます。

* 持続時間は、あくまで参考値です。必ず、サービスマニュアルを参照してください。

